



東京都立大学 オープンユニバーシティ飯田橋キャンパスより 4月開講講座のご案内です！！

●生物多様性と人間社会の関係を再考する

その定義から現状、社会的な価値と積極的な活用まで 【講座コード：2511G005】

生物多様性は気候変動と並ぶ世界的な環境問題であり、私たちの生活に直結する重要な社会課題です。しかし、社会的な動きが早すぎて、現在ではその概要を掴むことすら容易ではなくなっています。この講座では、生物多様性とは何かという基本的な定義から、国際的な課題、国内における取り組み、さらには、それが我々の生活にもたらしてくれる様々な利点について、具体例を示しながらお話することで、生物多様性の意義を再考し、その重要性と人間社会との関係性について再考するきっかけにする機会を提供します。

〈各回について〉

- ・生物多様性の背景と国際条約、国内の対応

- ・生物多様性とビジネスセクター
- ・生物多様性と気候変動
- ・生物多様性と防災・減災

講師：大澤 剛士

東京都立大学都市環境学部観光科学科 准教授

日時：4月15日(火)、17日(木)、22日(火)、24(木)
18:00~19:30(全4回)

受講料：10,100円

場所：オンライン

●身近な社会問題と刑事法入門

【講座コード：2511Z004】

日々、メディア等で報道されている刑事事件。そして、その中で「殺人罪」や「傷害罪」などの言葉を耳にする機会が多いことかと思えます。しかし、そのような法律の具体的な内容についてまでは知らない、という方もまた多いことでしょう。

本講座は、刑事事件が起こった際に適用される『刑事法』について解説をし、理解を深めていくことを目的としています。特に、近年、社会問題として注目を浴び、法改正等も行われているコンテンツを題材としてとり上げながら講義を行っていきます。

近年、各地で強盗事件が相次いでおり、そのニュースを目にする機会も多いことでしょう。しかし、最近の強盗事件の大半は単独犯ではなく、いわゆる「闇バイト」で集められた者たちが指示のもとに行っている組織的な犯罪であることが明らかになっています。実は闇バイトに関する強盗事件は、刑事法における様々な分野の罪や考え方や概念が関わっています。海外を拠点に指示を出していた者たちが逮捕されたというニュースを耳にしたこともあるでしょう。

たくさんの者が犯行に関わっている強盗事件では、全ての者が同じ罪に問われるというわけではありません。支持をした者、実行した者、単に手助けとなる行為をした者など…それぞれ刑罰的にはどのような罪に問われ、それはどのような理由によるものなのか。

本講義では近年社会的に注目を浴びている「闇バイト犯罪」を素材として、刑事法の考え方の基礎について、解説していきます。

講師：里見 聡瞭

東京都立大学法学部法学政治学研究科 元助教

現東京都立大学RA

日時：4月12日(土)
14:30~16:00(全1回)

受講料：1,000円(高校生無料)

場所：オンライン

* 講座の概要については、東京都立大学オープンユニバーシティパンフレットより引用しております。(特別区協議会事業部)

※特別区職員互助組合員の方は初回のみ、必ずお電話で同組合員である旨と『組合員番号』をお申し出ください。

〈問い合わせ先〉

東京都立大学オープンユニバーシティ <https://www.ou.tmu.ac.jp>

Tel.03-3288-1050(平日 9:00~17:30)

- パンフレットを無料送付いたします。